

平成26年度予算等審査特別委員会記録（第7号）

○日時 平成26年3月24日
午前10時00分開議

総務課長 大島昌之
財政課長 秋葉孝博

○場所 議場

教育長 木目澤一三
学校教育部長 小田島和之
社会教育部長 後藤伸次
社会教育部参事監 米村衛

○出席委員（17名）

委員長	七夕和繁
副委員長	平賀貴幸
委員	飯田敏勝
	井戸達也
	小澤陽平
	金兵智則
	工藤英治
	栗田政男
	近藤憲治
	佐々木玲子
	高橋政行
	立崎聡一
	古都宣裕
	松浦敏司
	山田庫司郎
	山田俊美
	渡部眞美

○事務局職員

事務局長	佐藤明
次長	吉田正史
総務議事係長	岩尾弘敏
	菊地香代子
	松山俊
	田中康平

○議事の概要 別紙のとおり

○欠席委員（1名）

委員	空英雄
----	-----

○委員外議員（1名）

議長	小田部善治
----	-------

○説明のため出席した者

市長	水谷洋一
副市長	大澤慶逸
企画総務部長	川田昌弘
市民部長	後藤俊博
福祉部長	酒井信隆
経済部長	三島正昭
観光部長	田口桂
水産港湾部長	鈴木義雄
建設部長	佐藤信之
水道部長	今野哲男
企画総務部次長	岩永雅浩

午前10時00分 開議

○七夕和繁委員長 おはようございます。

本日の出席委員は17名で、定足数に達しておりますので、ただいまから本日の委員会を開きます。

本日の委員会には、次の委員から欠席の届け出がありましたので報告します。公務による欠席、空英雄委員。

本日の審査日程は、総括質疑及び報告案等の取りまとめであります。この際、休憩をしまして、種々御協議を願うこととしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのようにいたします。

それでは、ここで休憩をします。

再開は、追って予鈴をもってお知らせしますから、御承知願います。

午前10時01分 休憩

午前11時55分 再開

○七夕和繁委員長 休憩前に引き続き、再開します。

休憩中、平成26年度各会計予算の取りまとめについて、種々御協議を願ったところでありますが、これから申し上げます諸事項について、大方の意見が一致しました。どうか委員皆様の御賛同を願い、審査終了の運びにしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

取りまとめの結果といたしまして、一、総括質疑は行わない。

二、特別委員会での討論は省略する。

三、委員会に付託された議案15件について、大方の意見として、3項目の附帯意見を付し、原案どおり可決すべきものと一致したところであります。

なお、附帯意見については、お手元に御配付のとおりであります。

ここでお諮りをします。

本委員会に付託され、審査中の平成26年度各会計予算及び関連議案の計15件は、細部質疑を全て終了し、この際、総括質疑は行わないこととし、討論は省略する。また、議案15件に対しては、先ほど申し上げたように、3項目の附帯意見を付して、原案どおり可決すべきものとする。

以上のような取り扱いにすることとしまして、本委員会は審査を終了し、本会議に報告することとしたいと思っておりますが、これに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立多数と認めます。

よって、そのように決定されました。

以上をもって、本委員会はその使命を終了し、閉会の運びとなりました。

自席でお許しをいただきまして、ここで私から一言御挨拶を申し上げます。

去る3月13日、平成26年度予算等審査特別委員会が設置され、私が委員長に、平賀委員が副委員長に選任されました。6日間にわたり御審査をいただき、その間、委員の皆様方におかれましては大変熱心に御審査をいただき、また、理事者の皆様には長期間にわたり誠心誠意、審査に御協力をいただき、心からお礼を申し上げる次第であります。

皆様の御協力に対しまして、心から厚くお礼を申し上げ、御挨拶といたします。大変ありがとうございました。

それでは、以上で特別委員会を閉会します。

御苦労さまでした。

午前11時57分 閉会